

## 14-1、特色街 杭州市（清河坊）

南宋から清の時代に最も賑やかだったという「清河坊」が忠実に再現された街。「古いものを活かした開発（特色街）を」ということで、古い町並みを活かした「新景勝区」の街として2000年に開発された。それが功を奏し今も繁華街として活気づいている。建物の多くが明代末期から清代初期のものという。朝から人の絶えない街だ。全長260mの道の両側に100軒以上の店が並んでいる。お茶処らしくお茶屋も多く、お茶用のポットだけを売る店もある。杭州市では運河総合工事の一環として、この夏衍旧家周辺を「夏衍映画文化特色街」として再開発することになり、新たに夏衍影城と夏衍博物館を建設する。



1996年、東陽市で横店グループに開発された「横店影視城」という映画村。義烏から車で1時間ほどのところに、1:1フルスケールの紫禁城を初め、広州街・香港街、江南水郷など、あらゆる映画ロケに対応可能であり、テーマパークとしても営業されている。チェン・イーモウが監督し、ジェット・リーとトニー・レオンが出演した『HERO』（2002年）や、チェン・カイコー監督で真田広之主演の『無極（プロミス）』（2005年）など、横店は超大作が続々と撮影されている場所でもある。近年の中国には、海外ロケが常態化したハリウッドからも資本が投じられ、大型予算の作品が制作されるようになっただけでなく、人材の面でも、かつてハリウッドに進出した香港映画人や俳優などが中国本土に集結して、今やあらゆる才能を求心する状態になってきている。1年500数万人の国内外からの観光客が訪れ、これまで100本以上の映画が撮影された。1500ヘクタールという広大な敷地に

（甲子園球場は約1ヘクタール）

